

# 三省堂版 英語教科書

㉘は平成29年度新刊, ㉙は平成30年度新刊, ㉚は平成31年度新刊です。

## 「クラウン」シリーズ

多様性のある題材を通して、新時代を読みとる「思考力」を育み、発信型コミュニケーションを指向するクラウン。

<b>CROWN</b> English Communication I New Edition ㉘ B5変型判 192ページ コI 333	<b>CROWN</b> English Communication II New Edition ㉙ B5変型判 216ページ コII 331	<b>CROWN</b> English Communication III New Edition ㉚ B5判 184ページ コIII 329	<b>CROWN</b> English Expression I New Edition ㉘ B5判 160ページ 英I 323	<b>CROWN</b> English Expression II New Edition ㉙ B5判 160ページ 英II 318
--	--	--	---	---

## 「マイウェイ」シリーズ

文型・文法の基礎・基本をおさえながら、豊かな題材を通してコミュニケーション能力を養います。

<b>MY WAY</b> English Communication I New Edition ㉘ B5変型判 168ページ コI 334	<b>MY WAY</b> English Communication II New Edition ㉙ B5変型判 176ページ コII 332	<b>MY WAY</b> English Communication III New Edition ㉚ B5判 152ページ コIII 330	<b>MY WAY</b> English Expression I New Edition ㉘ B5判 136ページ 英I 324	<b>MY WAY</b> English Expression II New Edition ㉙ B5判 160ページ 英II 319
---	---	---	--	--

## 「ビスタ」シリーズ

基礎・基本に徹して、中学の復習から徐々にステップ・アップ。バランスのとれた4技能の育成をめざします。

<b>VISTA</b> English Communication I New Edition ㉘ B5判 136ページ コI 335	<b>VISTA</b> English Communication II New Edition ㉙ B5判 128ページ コII 333
--	--

## 「セレクト」シリーズ

[英語会話] 会話表現の基礎・基本をしっかりとおさえた、評価がしやすい教科書。  
[英語表現I] 基本文型・文法項目をわかりやすい英文とイラストで提示し、ライティングとスピーキング活動につなげます。

<b>SELECT</b> English Conversation B5判 104ページ 英会 302	<b>SELECT</b> English Expression I New Edition ㉘ B5判 104ページ 英I 325
--	--

## CROWN 編著者

霜崎 實 しもぎき みのる  
慶應義塾大学名誉教授

松原好次 まつばら こうじ  
元電気通信大学

井本由紀 いもと ゆき  
慶應義塾大学  
岩佐洋一 いわさ よういち  
麻布高等学校  
黒岩 裕 くろいわ ゆたか  
青山学院大学  
河野 力 こうの つとむ  
東京都立国分寺高等学校  
滝田裕幸 たきた ひろゆき  
麻布高等学校

辻本千鶴子 つじもと ちづこ  
元東京都立日比谷高等学校  
松原一宣 まつばら かずのり  
慶應義塾高等学校  
望月尚子 もちづき なおこ  
神田外語大学  
由井ロバート ゆい ロバート  
慶應義塾大学  
渡辺 靖 わたなべ やすし  
慶應義塾大学

George Deaux ジョージ・ドウ  
元慶應義塾大学  
Ann Slater アン・スレイター  
日本女子大学  
Glenn Taylor グレン・テイラー  
元法政大学第二高等学校  
北川達夫 きたがわ たつお  
星槎大学

★三省堂 教科書・教材サイト <https://tb.sanseido.co.jp>

三省堂英語教科書

検索



# 三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14 ☎03 (3230) 9411 (編集)・9556 (営業)  
英語教科書編集部 ☎03 (3230) 9421  
●大阪支社 ☎530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 ☎06 (6341) 2177  
●名古屋支社 ☎460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2F ☎052 (953) 9211  
●九州支社 ☎810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 ☎092 (531) 1531・1532  
●札幌営業所 ☎060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3F ☎011 (616) 8722

02教・内容解説資料

2017年度～用 三省堂英語教科書

# CROWN

## English Expression I

New Edition



### ■ご案内

教科書の特徴	1
構成	2
教科書ダイジェスト	10
カリキュラム	28
指導書・教材	30
デジタル教材	32

英 I 323

\*この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

SANSEIDO



# CROWN

## English Expression

I New Edition / II New Edition



英 I 323	B5判・160ページ
英 II 318	B5判・160ページ

### 教科書の編集方針

1. コミュニケーションのための知識・技能の習得とともに、論理的思考力や批判的思考力を養い、豊かな言語観を育成します。
2. 複雑化する国際社会の中で、比較文化の視点に立ち、地域や民族の個性を尊重し合う、豊かな文化観と国際理解の基礎を培います。
3. 言葉の学習を通じて、自ら考え、判断し、表現する力を培います。

### 教科書の特徴

#### ■ 文法事項を網羅

『I』の10項目(時制、助動詞、受動態、不定詞、動名詞、分詞、比較、関係詞、仮定法、接続詞)と、『II』の文法(『I』の復習、疑問詞、否定、特殊構文、名詞・冠詞、代名詞、形容詞・副詞)で主要文法事項を網羅します。

#### ■ 『I』(基礎編)から『II』(応用編)へ、易から難の移行

『I』では文法学習に重点を置き、単文を誤りなく書ける英作文力を養成して、『II』でのパラグラフ・ライティング(自由英作文)学習に移行します。

#### ■ スピーキング活動へつなぐ

『I』では各課のExpress Yourself(スピーキング活動)で、パラグラフ・ライティングの基礎に触れながら、スピーチやプレゼンテーション活動につなげていきます。『II』ではさらにディスカッション、ディベートを扱います。

#### ■ 『クラウン総合英語』とリンク

『I』では英文法を『クラウン総合英語』と同じ文法配列で、体系的に学習します。各課Grammarの基本例文は『クラウン総合英語』の例文と同一です。

#### ■ 巻末付録の充実

各課の文法項目別の例文集(I)や機能表現別の表現集(II)を充実させました。

#### ■ 大学入試対策

指導書の『評価問題集』やワークブックでは、大学入試を元にした出題を多数扱います。

「文法」と「表現」を重視した教科書！  
「文法」の基礎から発展までを体系的に学習しながら、  
「書く」表現力と「話す」表現力を育成します

「クラウン 英語表現 I・II」の特色を、3つのポイントでご紹介！



### 1. 英文法を無理なく学習できる「教科書構成」

メリハリのある授業で、英文法を無理なく効率よく学習し、定着させることを目指します。

I

文法  
10課

+

文法のまとめ  
3回

- ① 文法導入文／中学の復習
- ② Grammar(文法項目) + Exercises(練習問題)
- ③ Express Yourself(スピーキング活動)

II

Part 1

文法  
10課

Part 2

機能表現  
10課

Part 3

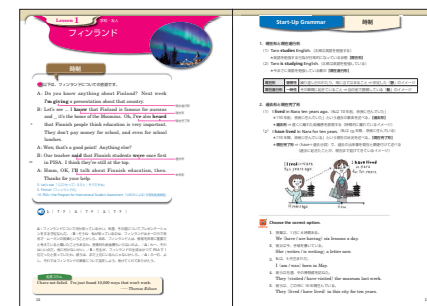
Speaking  
7課

- ・ I の復習 [Lesson 1~4]
- ・ I の未習文法事項 [Lesson 5~10]
- さまざまな英語表現
- ・ Speech
- ・ Presentation
- ・ Discussion
- ・ Debate

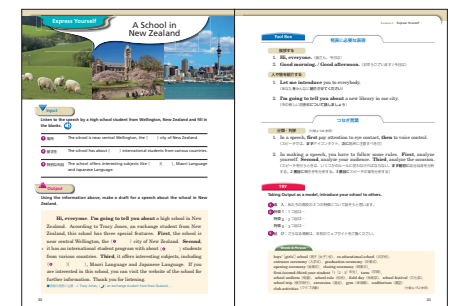


### 2. 授業を考えた学習しやすい「カリキュラム」

各課にテーマを配置し、生徒を飽きさせないバランスのとれた活動が組み込まれ、年間指導計画が立てやすくなっています。



フィンランド(I Lesson 1)

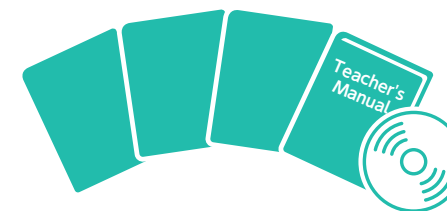


A School in New Zealand(I Express Yourself)



### 3. さまざまな授業に対応できる「指導書・教材」

充実の教師用指導書、指導用CD、そしてデジタル教材などを用意しています。



教師用指導書[4分冊+CD-ROM]



デジタル教材

# 1. 英文法を無理なく学習できる「教科書構成」

メリハリのある授業で、英文法を無理なく効率よく学習し、定着させることを目指します。

## ● 本課（文法編）

### ● 文法導入文

### ● 中学の復習（橋渡し学習）

#### 文法項目の導入文

#### TF リスニングでの TFテスト

#### 名言コラム 文法項目が入った 名言・名句

**Lesson 1** 学校・友人  
**フィンランド**

**時制**

● 以下は、フィンランドについての会話です。

A: Do you know anything about Finland? Next week  
I'm **giving** a presentation about that country. 現在進行形

B: Let's see ... I **know** that Finland is famous for auroras 現在形  
and ... it's the home of the Moomins. Oh, I've **also heard** 現在完了形  
that Finnish people think education is very important.  
They don't pay money for school, and even for school lunches.

A: Wow, that's a good point! Anything else?

B: Our teacher **said** that Finnish students **were** once first 過去形  
in PISA. I think they're still at the top.

A: Hmm, OK, I'll **talk** about Finnish education, then. 未来形  
Thanks for your help.

3. Let's see. 「(口ごもって) ええと：そうですね」  
5. Finnish 「フィンランドの」  
10. PISA=the Program for International Student Assessment 「(OECDによる) 学習到達度調査」

1. ( T・F ) 2. ( T・F ) 3. ( T・F )

A: フィンランドについて何か知っているかい。来週、その国についてプレゼンテーションをする予定なんだ。/ B: そうね…私が知っているのは、フィンランドはオーロラで有名で…ムーミンの故郷ということかしら。ああ、フィンランド人は、教育を非常に重要だと考えていると聞いたこともあるわ。授業料も給食費もいらないのよ。/ A: わー、それはいい点だ。他に何かないかい。/ B: 先生が、フィンランドの生徒はかつて PISA で 1 位だったと言っていたわ。彼らは、まだ上位にいるんじゃないかしら。/ A: ふーむ、よし、それではフィンランドの教育について話をしよう。助けてくれてありがとう。

**名言コラム**  
I have not failed. I've just found 10,000 ways that won't work.  
— Thomas Edison

12

#### Start-Up Grammar 時制

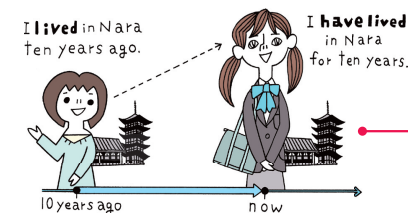
#### 1. 現在形と現在進行形

- (1) Taro **studies** English. (太郎は英語を勉強する)  
\* 英語を勉強する行為が日常的になっている状態 **【現在形】**
- (2) Taro **is studying** English. (太郎は英語を勉強している)  
\* 今まさに英語を勉強している最中 **【現在進行形】**

現在形	習慣性	繰り返し行われたり、常に当てはまること ⇒ 安定した「静」のイメージ
現在進行形	一時性	その瞬間に起きていること ⇒ 目の前で展開している「動」のイメージ

#### 2. 過去形と現在完了形

- (1) I **lived** in Nara ten years ago. (私は 10 年前、奈良に住んでいた)  
\* 「10 年前、奈良に住んでいた」という過去の実事述べる。 **【過去形】**  
\* **過去形** ⇒ 遠くに離れた距離感を表現する (時間的に離れているイメージ)
- (2) I **have lived** in Nara for ten years. (私は 10 年間、奈良に住んでいる)  
\* 「10 年間、奈良に住んでいる」という現在の状況を述べる。 **【現在完了形】**  
\* **現在完了形** ⇒ (have + 過去分詞) で、過去の出来事を現在と関連付けて述べる (過去に起きたことが、現在まで延びてきているイメージ)



#### Choose the correct option.

1. 授業は、1 日に 6 時間ある。  
We (have / are having) six lessons a day.
2. 彼女は今、手紙を書いている。  
She (writes / is writing) a letter now.
3. 私は、5 月生まれました。  
I (am / was) born in May.
4. 彼らは先週、その博物館を訪ねた。  
They (visited / have visited) the museum last week.
5. 彼らは、この市に 10 年間住んでいる。  
They (lived / have lived) in this city for ten years.

#### 中学既習事項の 確認と整理

#### 文法項目を イメージ化

#### CHECK 簡単な文法確認問題



● Grammar (文法項目)

● Exercises (練習問題)

基本文法項目

基本例文\*

簡潔で明瞭な  
文法解説\*\*

特に注意すべき文法  
項目を対比して解説

\*『クラウン総合英語』と同一  
\*\*『クラウン総合英語』により詳細な解説

One Point  
ハミダシ正誤問題

Grammar

時制 4

Exercises

Lesson 1 時制

Grammar

時制 3

Exercises

Lesson 1 時制

Grammar

時制 2

Exercises

Lesson 1 時制

Grammar

時制 1

Exercises

Lesson 1 時制

A 現在を表す①：現在形

- I **am** a student at Washington High School. (ワシントン高校の生徒だ)
  - I **take** the 7:30 train every day. (毎日、7時30分の電車に乗る)
  - The teacher **told** them that water **boils** at 100°C. (水は100度で沸騰すると言った)  
●°C = degrees centigrade/Celsius [摂氏~度]
- ① 現在の安定的状態 ② 現在の習慣的動作 ③ 不変の「真理」や「事実」である状態や動作

B 現在を表す②：現在進行形

- John **is playing** the guitar now. (今、ギターを弾いている)
  - I **am studying** really hard these days. (最近、一生懸命勉強している)
  - My father **is living** alone now. (今、一人暮らしをしている)
- ❖ 現在進行形：(be 動詞 (am / are / is) + ~ing)  
① 現在進行中の動作 ② 現在の反復動作 ③ 一時的な状態

C 過去を表す：過去形・過去進行形

- I **loved** baseball when I was a child. (野球が好きだった)
  - She **went** to school early yesterday. (学校に早く行った)
  - Our team **practiced** almost every day last season. (ほとんど毎日練習した)
  - I **was taking** a bath when he called me last night. (入浴中だった)
- ① 過去の状態  
② 過去の動作  
③ 過去の習慣的・反復的動作  
④ 過去進行形：(be 動詞 (was / were) + ~ing) (過去のある時点で進行中・継続中の動作)

過去形・進行形による丁寧表現

- I **wonder** if you can help me. (普通)
- I'm **wondering** if you can help me. (少し丁寧)
- I **wondered** if you **could** help me. (かなり丁寧)
- I **was wondering** if you **could** help me. (最も丁寧)

(1)~(4)の文は、どれも「私はあなたが手伝ってくれるかどうかと思っています」(wonder if ~: ~かどうかと思う)という意味で〈依頼〉を表す表現になっていますが、下に行くほど丁寧な言い方になります。  
(1)の〈現在形〉は普通の言い方ですが、これを(2)のように〈進行形〉にすると、「一時的にそう思っている」という含みが生まれ、聞き手に対して控えめな印象を与えます。(3)のように〈過去形〉にすると、「そう思っていたのは過去のこと、今は重要な意味は持っていない」という印象を聞き手に与えて、さらに丁寧さが増します。〈過去形〉と〈進行形〉の両方を兼ね備えた(4)が最も丁寧な言い方になります。

14 One Point 「手は何を持っているのですか」を英語にすると？  
What (are you having / do you have) in your hand?

1 Fill in each blank with a suitable word.

- 彼は、雨の日はたいてい遅刻する。  
He ( ) usually late for school when it rains.
- 新しい音楽の先生が今、バイオリンを弾いている。  
The new music teacher is ( ) the violin now.
- 放課後に見かけたとき、彼女はグラウンドを走っていた。  
When I saw her after school, she was ( ) in the playground.
- 森先生が、新しい車を運転しているぞ。いつ買ったのかな。  
Mr. Mori ( )( ) a new car! When ( ) he ( ) it?

2 Put the words in parentheses in the correct order.

- 彼女は、いつも昼食後に歯を磨く。  
(always / brushes / her / she / teeth) after lunch.
- バスケットボール部は今、体育館(gym)で練習中だ。  
(in / is / our basketball team / practicing / the gym) now.
- 彼は、ベルが鳴る前に答案を提出した。 ●hand in ~ [~を提出する]  
He (before / handed in / his paper / rang / the bell).

3 Complete the sentences.

- 彼女は、毎日7時に登校する。  
She \_\_\_\_\_.
- 昨日は、数学の授業(math class)が2時間あった。 ●[2時間] → [授業が2つ]  
We \_\_\_\_\_.
- 最近、図書館で勉強している生徒が多い。 ●these days [最近]  
Many \_\_\_\_\_ these days.
- 生徒(pupil)たちは、地球が太陽の周りを回ると習った。 ●turn around ~ [~の周りを回る]  
The pupils learned that \_\_\_\_\_.

4 Put the Japanese sentences into English.

- 私たちの学校は、8時に始まる。
- 彼らは今、家庭科の授業(a home economics lesson)を受けている。 ●take [ (授業を) 受ける ]
- 私たちは先月、遠足で鎌倉に行った。 ●on an excursion [遠足で]
- バスを待っていると、私の携帯電話(cellphone)が鳴った。

TRY  
下線部分を書き換えて、中学生活の思い出を話しましょう。  
My best memory at junior high school was a chorus contest. At first, we couldn't sing very well, but we practiced very hard and finally won first prize in the contest.

15

空所補充問題

並び替え問題

部分英作文

全文英作文


TRY  
自分の意見を書いて話す



## ● スピーキング活動

### Express Yourself

## A School in New Zealand



**Input**

Listen to the speech by a high school student from Wellington, New Zealand and fill in the blanks.

- 場所 The school is near central Wellington, the ( ) city of New Zealand.
- 留学生 The school has about ( ) international students from various countries.
- 特別な科目 The school offers interesting subjects like ( )( ), Maori Language and Japanese Language.

**Output**

Using the information above, make a draft for a speech about the school in New Zealand.

**Hi, everyone. I'm going to tell you about** a high school in New Zealand. According to Tracy Jones, an exchange student from New Zealand, this school has three special features. **First**, the school is near central Wellington, the ( ) city of New Zealand. **Second**, it has an international student program with about ( ) students from various countries. **Third**, it offers interesting subjects, including ( )( ), Maori Language and Japanese Language. If you are interested in this school, you can visit the website of the school for further information. Thank you for listening.

● 同様の発音に注意: 2. Tracy Jones, ( ) an exchange student from New Zealand, ...

Lesson 1 Express Yourself

Tool Box

発表に必要な表現

**挨拶する**

- Hi, everyone.** (皆さん、今日は)
- Good morning. / Good afternoon.** (お早うございます / 今日は)

**人や物を紹介する**

- Let me introduce** you to everybody.  
(あなたをみんなに紹介させてください)
- I'm going to tell you about** a new library in our city.  
(市の新しい図書館について話しましょう)

つなぎ言葉

**分類・列挙** (付録 p.144 参照)

- In a speech, **first** pay attention to eye contact, **then** to voice control.  
(スピーチでは、まずアイコンタクト、次に発声に注意すべきだ)
- In making a speech, you have to follow some rules. **First**, analyze yourself. **Second**, analyze your audience. **Third**, analyze the occasion.  
(スピーチを行うときは、いくつかのルールに従わなければならない。まず最初に自分自身を分析する。2 番目に聞き手を分析する。3 番目にスピーチの場を分析する)

TRY

**Taking Output as a model, introduce your school to others.**

- 導 入: 私たちの高校の 3 つの特徴について話そうと思います。
- 特徴 1: 1 つ目は…  
特徴 2: 2 つ目は…  
特徴 3: 3 つ目は…
- 結 び: さらなる情報は、本校のウェブサイトをご覧ください。

Words & Phrases

boys' [girls'] school (男子[女子]校), co-educational school (共学校),  
entrance ceremony (入学式), graduation ceremony (卒業式),  
opening ceremony (始業式), closing ceremony (終業式),  
first-/second-/third-year student (1 [2 : 3] 年生), term (学期),  
school uniform (制服), school rule (校則), field day (体育祭), school festival (文化祭),  
school trip (修学旅行), excursion (遠足), gym (体育館), auditorium (講堂)  
club activities (クラブ活動) (付録 p.152 参照)

リスニングで  
情報をつかむ

スピーチ、プレゼンテーション  
用の原稿を作る

音声指導

発表に必要な  
基本表現

文をつなげていく  
表現

**TRY**  
自分のスピーチやプレゼン  
テーションの原稿を作る

**Words & Phrases**  
原稿作成のために利用できる語彙

## 文法のまとめ

### 問題編 (1～3)

3～4課ごとに、復習も兼ねた文法問題

文法のまとめ

問題編 1

1 Put the words in parentheses in the correct order. [問題 1]

1. その登山隊 (climbing party) は、ネパールに 3 回行ったことがある。  
The climbing party (been / has / Nepal / three / to / times).

2. 彼女は、英語を勉強するためにオーストラリアへ行ってしまった。  
She (Australia / English / gone / has / study / to / to).

3. 私は、このアパートに 2 年ほど前 (kindergarten) の時から住んでいる。  
I (have / I / in / lived / since / this apartment / was) in kindergarten.

4. あなたは、今までに本物のコアラを見たことがありますか。●(本物のコアラ) → 「今までにコアラ」  
(a / ever / have / koala / living / seen / you) ?

5. あなたたちは、知り合ってからどれくらいになりますか。  
(each other / have / how / known / long / you) ?  
●(どれくらい) 長く (each other) を知っていますか? と表す。

2 Complete the sentences. [問題 2]

1. 今朝から、ずっと雨が降っている。  
It \_\_\_\_\_.

2. 彼女が駅に着くと、ちょうど電車が出て行ったところだった。  
When \_\_\_\_\_.

3. 両親は、来年で結婚 20 年になる。●(20 年結婚している) と表す  
My parents \_\_\_\_\_ next year.

4. G8 サミットは、2 年後は東京で開催されることになっている。●(～) 「～から～に」  
The Group of Eight summit is \_\_\_\_\_.

5. 携帯電話が壊れた時、彼女はまさに家を出ようとしていた。  
She was \_\_\_\_\_ when her mobile rang.

3 Complete the sentences. [問題 1]

1. どうですか。●(それが) 電話をかけているか尋ねてもよろしいですか? と表す  
May \_\_\_\_\_ please?

2. 誰もいない。外出しているに違いはない。  
Nobody answers. They \_\_\_\_\_.

3. もうこれ以上、その問題について悩む必要はありません。●(～について) 悩む  
You don't \_\_\_\_\_ any more.

4. 寝る前に、明日の授業の予習をしておいてください。●(～の) 予習をする  
You \_\_\_\_\_ before going to bed.

5. 私は、よく父と海に釣りに行ったものだ。  
I \_\_\_\_\_ with my father.

問題編 2

4 Complete the sentences. [問題 2]

1. 彼が試験に合格したはずがない。少し落ち込んでいたから。●down 「落ち込んで」  
He \_\_\_\_\_.

2. 図書館にその本はなかった。誰かが借り出してしまったに違いない。●take out 「～を借り出す」  
I couldn't find the book in the library. Someone \_\_\_\_\_.

3. そんな愚かなことをしなければよかった。  
I \_\_\_\_\_.

4. 彼女はまだ現れない。間違った電話に繋がってしまったのかもしれない。●wrong 「間違った」  
She hasn't appeared yet. She \_\_\_\_\_.

5. 母は、今夜は外食することを提案した。●eat out 「外食する」  
My mother suggested that \_\_\_\_\_.

5 Put the words in parentheses in the correct order. [問題 3]

1. 最近、ますます多くの電子書籍 (e-books) が読まれている。  
More and more (are / being / days / e-books / read / these).

2. 金メダルが、試合の勝者に与えられた。  
The gold medal (given / of / the game / the winner / to / was).

3. クマのぬいぐるみ (stuffed bear) が、彼女の 4 歳の誕生日に買い与えられた。  
The stuffed bear (birthday / bought / for / fourth / her / as / was).

4. その宇宙探査機は、夜明けを意味する日本語にちなんで「あかつき」と名付けられた。  
(after / "Akatsuki" / named / of / the space probe / was) a Japanese word for daybreak. ●space probe 「宇宙探査機」/ after 「～にちなんで」

5. そのゴルフ界の新星に多くの関心が注がれている。●pay attention to 「～に注意を払う」  
(attention / a lot of / is / of / paid / the golf world / the young star / to).

6 Put the Japanese sentences into English.

1. 母は、もう 1 時間近く電話で話している。●on the phone 「電話で」  
2. 予約センター (the reservation center) に電話した時には、もう席は全部予約されていた。  
●sell out 「～を売り切る」  
3. お茶をもう一杯だけいただけますか。●another cup of 「もう 1 杯の」  
4. その番組 (program) を録画しておけばよかった。  
5. ここに新しいコンビニエンス・ストアが建つと言われている。  
6. 私は、彼女に駅で 1 時間待たされた。  
●keep+O+waiting 「O を待たせる」

### 解説編 (1～3)

大学入試によく出る、生徒が誤りやすい正誤問題と解説

文法のまとめ

問題編 1

日本語と英語の発想の違いに注意しよう

1 動作動詞と状態動詞

Q: 「私は彼女の住所を知っています」を英語で表現したい場合、"I am knowing her address." でよいでしょうか。  
A: 「知っている」「持っている」といった「状態」の意味を表す動詞は、ふつう進行形にならないので、"I know her address." と表現します。

●2 つの動詞のうち、適切なほうを選びなさい。

1. 私は両親を愛しています。  
I (a. love b. am loving) my parents.

2. 山田先生は外国を所有しています。  
Mr. Yamada (a. owns b. is owning) an imported car.

3. 彼は今、サンドイッチを食べています。  
He (a. has b. is having) sandwiches now.

4. 妹は音楽部に所属しています。  
My sister (a. belongs b. is belonging) to the music club.

5. ここはガスの臭いがしています。  
I (a. smell b. am smelling) gas here.

2 自動詞と他動詞

Q: 「彼女は質問をするために、職員室に入りました」と言いたいとき、"She entered into the teachers' room to ask a question." でよいでしょうか。  
A: 「～に入る」の動詞では enter は他動詞なので、直後に目的語となる名詞 (この場合は the teachers' room) を置いて、"She entered the teachers' room to ask a question." とします。

●2 つの動詞のうち、適切なほうを選びなさい。

1. 彼は私のメールにすぐに返事くれた。  
He (a. replied b. replied to) my e-mail immediately.

2. 私は、遅れて到着したことを彼女に謝りました。  
I (a. apologized b. apologized to) her for arriving late.

問題編 2

3 台風 10 号は沖縄に接近しつつあります。  
Typhoon No.10 is now (a. approaching b. approaching to) Okinawa.

4. その先生は教員と結婚しました。  
The teacher (a. married b. married with) a doctor.

5. 今すぐ彼と連絡を取りたいのですが。  
We would like to (a. contact b. contact with) him right now.

3 冠詞

Q: 「昨日、野球の試合を見に行ったんだ」「あら、よかったわね。試合はどうだった」という対話を英語で表現するとき、"I went to see a baseball game yesterday." "Oh, that's nice. How was a game?" でよいでしょうか。  
A: 「話を持ち出した人が見に行った」「野球の試合」が、聞き手にとって初めて知る情報 (新情報) の場合、名詞に不定冠詞 (a/an) をつけて、a baseball game 「ある野球の試合」とします。ところが、その情報が共有されて、「その試合」あるいは「例のあの試合」と言うときは、すでに知っている情報 (旧情報) になるため、定冠詞 (the) をつけて、the (baseball) game とします。

Q: 「彼女は言語に興味を持っていて、3 つの言語を学習しています」と言いたいとき、"She is interested in the language and is learning three language." でよいでしょうか。  
A: language は、一般的な「言語」という意味の場合は数えられない名詞として扱い、冠詞をつけない language とします。それに対して、個別の「～語」という場合は数えられる名詞として扱い、冠詞をつけた a language または the language とします。このため、上記の文は "She is interested in language and is learning three languages." と表現します。

●動詞の部分を適切な語句に置き換えなさい

1. 私はリンゴが好きです。  
I like an apple.

2. 私たちは夕食にチキンを食べました。  
We ate a chicken for dinner.

3. 寒いのではないですか。  
No news is a good news.

4. 彼女は自転車で通学しています。  
She goes to school by a bicycle.

5. 来週あたり、一晩に横浜に行く。  
Let's have a lunch sometime next week.

- 日本語と英語の発想の違いに注意しよう
- 日本語と英語の意味のズレに注意しよう
- 誤解を招く語や表現に注意しよう

## はじめに

巻頭に、本課に入る前の「基本事項」を整理し、まとめてあります。

はじめに

Our cat caught a mouse.  
(うちのネコが、一匹のネズミを捕まえた)

日本語では、語順を入れ替えて「一匹のネズミを、うちのネコが捕まえた」と言っても、意味は変わりません。一方、英語では our cat と a mouse を入れ替えると…

A mouse caught our cat.  
(一匹のネズミが、うちのネコを捕まえた)

英語では、どのような文の要素を、どのような順番で並べるかによって意味が作り出されます。ですから、その規則を理解しさえすれば、英語による表現がしやすくなるのです。

意味がまったく違ってしまいます！

基本 5 文型

S+V ① 〈主語+動詞〉

My sister sings very well. (姉は、とても上手に歌う)

S V

\*日本語で「～は…する」と言うときの「～は」の部分が、S (主語) です。(S=subject)  
\*日本語で「～は…する」と言うときの「…する」の部分が、V (動詞) です。(V=verb)  
\*very well (とても上手に) は、ここでは V (sings: 歌う) を修飾する修飾語です。修飾語は文の主要素 (S, V, O, C) ではないので、これを削除しても文は成立します。

S+V+C ② 〈主語+動詞+補語〉

My brother is a college student. (私の兄は、大学生だ)

S V C

\*日本語で「～は…である」と言うときの「…」に当たるものが、C (補語) です。My brother 結しない文を補う要素なので、補語と呼ばれます。(C=complement)  
\*この文型では S=C が成立します (私の兄=大学生)。

S+V+O ③ 〈主語+動詞+目的語〉

He bought a book yesterday. (彼は昨日、本を買った)

S V O

\*V (動詞) の後ろに来る要素で、日本語の「～を」に当たるものが、O (目的語) です。(O=object)  
\*yesterday (昨日) は、ここでは V (bought: ～を買った) を修飾する修飾語です。

## 付録

本課の文法項目に連動した付録(①～⑧)は、基本文の整理や自己表現活動、自由英作文に役立ちます。

- 「付録」
- 各課の基本例文
  - Express Yourself Scripts
  - つながり言葉一覧
  - 文法のまとめ:解説編【解答】
  - 動詞の活用ほか
  - 発音
  - 語彙集 (Vocabulary)
  - 索引 (Index)

「はじめに」

\* 基本 5 文型

S+V / S+V+C / S+V+O /  
S+V+O+O / S+V+O+C

\* 品詞とは何か

- 名詞
- 冠詞
- 代名詞
- 形容詞
- 副詞
- 動詞
- 助動詞
- 前置詞
- 接続詞
- 間投詞

\* 句・節とは何か

- 句
- 節

### ① 各課の基本例文

付録 1 各課の基本例文

Lesson 1 時制 ① p.14

A 現在形

① I am a student at Washington High School. ① 私はワシントン高校の生徒だ。〔現在の状態〕

② I take the 7:30 train every day. ② 私は毎日 7 時 30 分の電車に乗る。〔現在の習慣〕

③ The teacher told them that water boils at 100 degrees. ③ 先生は彼らに水は 100 度で沸騰すると教えた。  
(不変の事実: 時制の一致の例外)

B 現在進行形

① John is playing the guitar now. ① ジョンは今、ギターを弾いている。  
(現在進行中の動作)

② I am studying really hard these days. ② 私は最近、すごく一生懸命勉強している。  
(現在の反復動作)

③ My father is living alone now. ③ 父は今、単身で暮らしている。〔一時的な状態〕

C 過去形・過去進行形

① I loved baseball when I was a child. ① 子供の頃、野球をするのが好きだった。  
(過去の状態)

② She went to school early yesterday. ② 彼女は昨日、学校に早く行った。〔過去の動作〕

③ Our team practiced almost every day last season. ③ 私たちのチームは昨シーズンは、ほとんど毎日練習した。〔過去の習慣的・反復的動作〕

④ I was taking a bath when he called me last night. ④ 昨夜、彼が電話をくれたとき、私は入浴中だった。〔過去のある時点で行進中・継続中の動作〕

One Point do you have

時制 ② p.16

A 未来を表す: will, be going to など

① My sister will be twenty next year. ① 姉は来年で 20 歳になる。〔単純未来〕

② "The telephone is ringing." "I'll get it." ② 「電話が鳴っている」「私が取ろう」〔意志未来〕

③ We are going to have a good harvest this year. ③ 今年の収穫はいいだろう。〔推量〕

④ I'm going to see the movie tonight. ④ 私は今夜、その映画を見つめたい。  
(決定済みの意思)

⑤ She is getting married next month. ⑤ 彼女は来月結婚する。〔計画・予定〕

⑥ The regular season starts on March 30th. ⑥ レギュラーシーズンは 3 月 30 日に始まる。  
(既定した未来)

B 未来進行形

① I will be surfing in Hawaii this weekend. ① 今度の週末は、ハワイでサーフィンをしているだろう。〔未来の基準時での動作の進行〕

② This train will be making a brief stop at Hiroshima Station. ② この列車は広島駅に停車いたします。〔予定〕





: 本「内容解説資料」でご紹介するページ

本書の効果的な使い方 4  
はじめに 6

## Lesson 1

学校・友人 [時制]

## フィンランド

Express Yourself A School in New Zealand 22



## Lesson 2

スポーツ・クラブ活動 [助動詞]

## 2020 年東京オリンピック

Express Yourself Nishikori Kei 32



## Lesson 3

日本文化 [受動態]

## 広重

Express Yourself Cool Japan 40



## 文法のまとめ

問題編 1

時制・助動詞・受動態

## 文法のまとめ

解説編 1

日本語と英語の発想の違いに注意しよう

## Lesson 4

環境・リサイクル [不定詞]

## シロクマを救え！

Express Yourself An Eco-friendly School Festival 54



## Lesson 5

国際協力・国際理解 [動名詞]

## 国境なき医師団

Express Yourself World Heritage Sites 62



## Lesson 6

言語・文化 [分詞]

## ロゼッタストーン

Express Yourself Cultural Stereotypes 70



## 文法のまとめ

問題編 2

不定詞・動名詞・分詞

## 文法のまとめ

解説編 2

日本語と英語の意味のズレに注意しよう

## Lesson 7

科学 [比較]

## すばる望遠鏡

Express Yourself Mars 84



## Lesson 8

日本・世界 [関係詞]

## 神戸の鉄人 28 号

Express Yourself Antoni Gaudí 94



## Lesson 9

産業・技術 [仮定法]

## リニア中央新幹線

Express Yourself Medical Technology 104



## Lesson 10

人生・生き方 [接続詞]

## 沈黙の春

Express Yourself Hoshino Michio 110



## 文法のまとめ

問題編 3

比較・関係詞・仮定法・接続詞

## 文法のまとめ

解説編 3

誤解を招く語や表現に注意しよう

## 付録

1 各課の基本例文	118	5 動詞の活用ほか	147
2 Express Yourself Scripts	140	6 発音	150
3 つなぎ言葉一覧	144	7 語彙集 (Vocabulary)	152
4 文法のまとめ：解説編【解答】	146	8 索引 (Index)	159

## フィンランド

## 時制

以下は、フィンランドについての会話です。

音声を『指導用CD』  
に収録

A: Do you know anything about Finland? Next week  
I'm giving a presentation about that country.

現在進行形

B: Let's see ... I know that Finland is famous for auroras  
and ... it's the home of the Moomins. Oh, I've also heard  
that Finnish people think education is very important.  
They don't pay money for school, and even for school  
lunches.

現在形

現在完了形

A: Wow, that's a good point! Anything else?

B: Our teacher said that Finnish students were once first  
in PISA. I think they're still at the top.

過去形

A: Hmm, OK, I'll talk about Finnish education, then.  
Thanks for your help.

未来形

3. Let's see. 「(口ごもって) ええと；そうですね」

5. Finnish 「フィンランドの」

10. PISA=the Program for International Student Assessment 「(OECDによる) 学習到達度調査」



1. ( T・F ) 2. ( T・F ) 3. ( T・F )

音声を『指導用CD』  
に収録

A: フィンランドについて何か知っているかい。来週、その国についてプレゼンテーションをする予定なんだ。/ B: そうね…私が知っているのは、フィンランドはオーロラで有名で…ムーミンの故郷ということかしら。ああ、フィンランド人は、教育を非常に重要だと考えていると聞いたこともあるわ。授業料も給食費もいらないのよ。/ A: わー、それはいい点だ。他に何かないかい。/ B: 先生が、フィンランドの生徒はかつて PISA で 1 位だったと言っていたわ。彼らは、まだ上位にいるんじゃないかしら。/ A: ふーむ、よし、それではフィンランドの教育について話をしよう。助けてくれてありがとう。

## 名言コラム

I have not failed. I've just found 10,000 ways that won't work.

— Thomas Edison

## Start-Up Grammar

## 時制

## 1. 現在形と現在進行形

(1) Taro studies English. (太郎は英語を勉強する)

\* 英語を勉強する行為が日常的になっている状態 【現在形】

(2) Taro is studying English. (太郎は英語を勉強している)

\* 今まさに英語を勉強している最中 【現在進行形】

現在形	習慣性	繰り返し行われたり、常に当てはまること ⇒ 安定した「静」のイメージ
現在進行形	一時性	その瞬間に起きていること ⇒ 目の前で展開している「動」のイメージ

## 2. 過去形と現在完了形

(1) I lived in Nara ten years ago. (私は 10 年前、奈良に住んでいた)

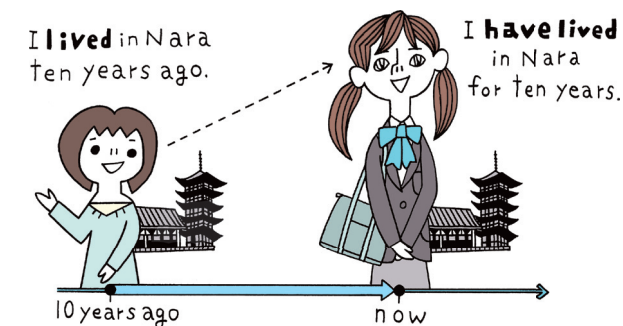
\* 「10 年前、奈良に住んでいた」という過去の事実を述べる。【過去形】

\* 過去形 ⇒ 遠くに離れた距離感を表現する (時間的に離れているイメージ)

(2) I have lived in Nara for ten years. (私は 10 年間、奈良に住んでいる)

\* 「10 年間、奈良に住んでいる」という現在の状況を述べる。【現在完了形】

\* 現在完了形 ⇒ 〈have + 過去分詞〉で、過去の出来事を現在と関連付けて述べる  
(過去に起きたことが、現在まで延びてきているイメージ)



Choose the correct option.

1. 授業は、1 日に 6 時間ある。

We (have / are having) six lessons a day.

2. 彼女は今、手紙を書いている。

She (writes / is writing) a letter now.

3. 私は、5 月生まれだ。

I (am / was) born in May.

4. 彼らは先週、その博物館を訪ねた。

They (visited / have visited) the museum last week.

5. 彼らは、この市に 10 年間住んでいる。

They (lived / have lived) in this city for ten years.



音声を『指導用CD』に収録

## A 現在を表す①：現在形

- ① I **am** a student at Washington High School. (ワシントン高校の生徒だ)  
 ② I **take** the 7:30 train every day. (毎日、7時30分の電車に乗る)  
 ③ The teacher *told* them that water **boils** at 100°C. (水は100度で沸騰すると言った)  
 ●°C = degrees centigrade/Celsius 「摂氏～度」

① 現在の安定的状態 ② 現在の習慣的動作 ③ 不変の「真理」や「事実」である状態や動作

## B 現在を表す②：現在進行形

- ① John **is playing** the guitar now. (今、ギターを弾いている)  
 ② I **am studying** really hard these days. (最近、一生懸命勉強している)  
 ③ My father **is living** alone now. (今、一人暮らしをしている)

❖ 現在進行形：〈be 動詞 (am / are / is) + ~ing〉

① 現在進行中の動作 ② 現在の反復動作 ③ 一時的な状態

## C 過去を表す：過去形・過去進行形

- ① I **loved** baseball when I was a child. (野球が好きだった)  
 ② She **went** to school early yesterday. (学校に早く行った)  
 ③ Our team **practiced** almost every day last season. (ほとんど毎日練習した)  
 ④ I **was taking** a bath when he called me last night. (入浴中だった)

- ① 過去の状態  
 ② 過去の動作  
 ③ 過去の習慣的・反復的動作  
 ④ 過去進行形：〈be 動詞 (was / were) + ~ing〉(過去のある時点で進行中・継続中の動作)

## 過去形・進行形による丁寧表現

- (1) I **wonder** if you can help me. (普通)  
 (2) I'**m wondering** if you can help me. (少し丁寧)  
 (3) I **wondered** if you *could* help me. (かなり丁寧)  
 (4) I **was wondering** if you *could* help me. (最も丁寧)

(1)～(4)の文は、どれも「私はあなたが手伝ってくれるかどうかと思っています」[wonder if～：～かどうかと思う]という意味で〈依頼〉を表す表現になっていますが、下に行くほど丁寧な言い方になります。

(1)の〈現在形〉は普通の言い方ですが、これを(2)のように〈進行形〉にすると、「一時的にそう思っている」という含みが生まれ、聞き手に対して控えめな印象を与えます。(3)のように〈過去形〉にすると、「そう思っていたのは過去のこと、今は重要な意味は持っていない」という印象を聞き手に与えて、さらに丁寧さが増します。〈過去形〉と〈進行形〉の両方を兼ね備えた(4)が最も丁寧な言い方になります。

「標準問題」「発展問題」  
 「センター試験予想問題」  
 「大学入試関連問題」を  
 『②評価問題集』に収録

## 1 Fill in each blank with a suitable word.

- ① 彼は、雨の日はたいてい遅刻する。  
 He ( ) usually late for school when it rains.  
 ② 新しい音楽の先生が今、バイオリンを弾いている。  
 The new music teacher is ( ) the violin now.  
 ③ 放課後に見かけたとき、彼女はグラウンドを走っていた。  
 When I saw her after school, she was ( ) in the playground.  
 ④ 森先生が、新しい車を運転しているぞ。いつ買ったのかな。  
 Mr. Mori ( )( ) a new car! When ( ) he ( ) it?

## 2 Put the words in parentheses in the correct order.

- ① 彼女は、いつも昼食後に歯を磨く。  
 (always / brushes / her / she / teeth) after lunch.  
 ② バスケットボール部は今、体育館(gym)で練習中だ。  
 (in / is / our basketball team / practicing / the gym) now.  
 ③ 彼は、ベルが鳴る前に答案を提出した。 ●hand in ～「～を提出する」  
 He (before / handed in / his paper / rang / the bell).

「センター試験」の類題を  
 『指導用CD-ROM』に収録

## 3 Complete the sentences.

- ① 彼女は、毎日7時前に登校する。  
 She \_\_\_\_\_.  
 ② 昨日は、数学の授業(math class)が2時間あった。 ●「2時間」→「授業が2つ」  
 We \_\_\_\_\_.  
 ③ 最近、図書館で勉強している生徒が多い。 ●these days「最近」  
 Many \_\_\_\_\_ these days.  
 ④ 生徒(pupil)たちは、地球が太陽の周りを回ると習った。 ●turn around ～「～の周りを回る」  
 The pupils learned that \_\_\_\_\_.

## 4 Put the Japanese sentences into English.

- ① 私たちの学校は、8時に始まる。  
 ② 彼らは今、家庭科の授業(a home economics lesson)を受けている。 ●take「(授業を)受ける」  
 ③ 私たちは先月、遠足で鎌倉に行った。 ●on an excursion「遠足で」  
 ④ バスを待っていると、私の携帯電話(cellphone)が鳴った。

「単語・熟語テスト」を  
 『指導用CD-ROM』に収録



下線部分を言い換えて、中学生の思い出を話しましょう。

My best memory at junior high school was a chorus contest. At first, we couldn't sing very well, but we practiced very hard and finally won first prize in the contest.

複数の解答例を『①解説と指導編』に収録

「手に何を持っているのですか」を英語にすると？

One Point What (are you having / do you have) in your hand?

## A 未来を表す①: will, be going to など

- ① My sister **will** be twenty next year. (来年 20 歳になる)  
 ② "The telephone is ringing." "I'll get it." (私が取ろう)  
 ③ We **are going to** have a good harvest this year. (今年の収穫はいいだろう)  
 ④ I'm **going to** see the movie tonight. (その映画を見る予定だ)  
 ⑤ She **is getting** married next month. (来月結婚する)  
 ⑥ The regular season **starts** on March 30th. (3 月 30 日に開幕だ)

① will ~ 「~だろう」〔単純未来〕 ② will ~ 「~しよう」〔意志未来〕  
 ③ be going to ~ 「~だろう」〔現在の状況から判断して、近い将来に起こりそうだと推量する〕  
 ④ be going to ~ 「~するつもりだ」〔すでに以前から決定済みの意志〕  
 ⑤ 現在進行形: 実際の計画や具体的な予定 ⑥ 現在形: 変更の可能性のない確定した未来

## B 未来を表す②: 未来進行形

- ① I **will be surfing** in Hawaii this weekend. (今度の週末は、サーフィンをしているだろう)  
 ② This train **will be making** a brief stop at Hiroshima Station. (広島駅に停車する)

① will be ~ing 「~しているだろう」〔未来の基準時での動作の進行〕  
 ② will be ~ing 「~することになっている」〔個人の意志と無関係に起こる予定〕  
 ◆ When will you **be leaving**? (いつ出発することになっていますか)〔丁寧〕  
 cf. When will you *leave*? (いつ出発するつもりですか)

## C 現在形・進行形の注意すべき用法

- ① If it **rains** tomorrow, we *will* not go cycling. (もし明日雨なら)  
 ② Tell me **when** he **comes** back. (彼が来たら)  
 ③ My brother **is** always **complaining** about me. (いつも文句ばかり言っている)

①②「条件 (if ...)」や「時 (when ...)」を表す副詞節 → 未来の事柄でも現在形  
 [×If it *will* rain; ×when he *will* come back]  
 cf. Tell me **when** he **will** come back. (彼がいつ戻るか教えてください)  
 \* この when ... は「彼が戻ったら」という〈副詞節〉ではなく、「いつ戻るか」という〈名詞節〉  
 → 名詞節では未来の事柄は未来形  
 ③ 頻度を表す副詞 (always など) とともに用いられる現在進行形: 「非難」などの強い感情

## D 未来を表すその他の表現

- ① The President **is to** visit Japan this autumn. (日本を訪問する予定だ)  
 ② The ceremony **is about to** start. (始まろうとしている)

① be to ~ 「~することになっている」〔手はずが整っている予定〕《固い表現》  
 ② be about to ~ 「まさに~しようとしている」〔be going to ~ よりもさらに近接した未来〕

## 1 Fill in each blank with a suitable word.

- ① 彼らは来週、修学旅行でオーストラリアへ出発する。 ●leave for ~ 「~に出発する」  
 They ( ) ( ) for Australia on their school trip next week.  
 ② 2 年後には、大学生活を大いに楽しんでいるだろう。 ●in+時間 「~後に」  
 I ( ) ( ) ( ) campus life very much in two years.  
 ③ 明日は、広島平和記念公園を散策するつもりだ。  
 We ( ) ( ) ( ) walk in Hiroshima Peace Memorial Park tomorrow.  
 ④ 試験の結果 (result) は、火曜日に発表されることになっている。  
 The results of the examinations are ( ) ( ) announced on Tuesday.

## 2 Put the words in parentheses in the correct order.

- ① 私たちの飛行機は、11 時に沖縄に到着する予定だ。  
 (arrive / going / in / is / Okinawa / our plane / to) at 11:00.  
 ② 目的地 (destination) に着いたら、電話してください。  
 Please (call / get to / me / the destination / when / you).  
 ③ 保健室 (nurse's room) で休めば、気分がよくなるよ。 ●take a rest 「休む」  
 (at / if / take a rest / the nurse's room / you), you will feel better.  
 ④ 教室を出ようとしたとき、誰かが私の名前を呼んだ。  
 When (about / I / leave / the classroom / to / was), someone called my name.

## 3 Complete the sentences.

- ① 彼女は、卒業後に留学するつもりだ。 ●「留学する」→「外国で勉強する」  
 She \_\_\_\_\_ after graduation.  
 ② 明日の今日は、サッカーの練習をしているだろう。  
 I \_\_\_\_\_ at this time tomorrow.  
 ③ もし明日晴れたら、どこかに花見に行こう。 ●blossom 「(果樹の) 花」  
 \_\_\_\_\_, let's go somewhere to see cherry blossoms.  
 ④ 静かにして。校長先生 (principal) が話をしようとしているから。  
 Be quiet. The principal \_\_\_\_\_.

## 4 Put the Japanese sentences into English.

- ① 卒業したら、何をしますつもりですか。  
 ② 放課後は、図書館で待っているね。  
 ③ もしその入試 (entrance examination) に合格したら、両親は喜ぶだろう。  
 ④ いつ試合が始まるか、私がコーチ (coach) に尋ねよう。



下線部分を言い換えて、私たちの 50 年後の生活について話しましょう。

I think advances in transportation will greatly change our life in fifty years. For example, we will be able to travel between Tokyo and Osaka within just an hour by train!

●進歩 (advance) の例: science / technology / computer / robot / medicine



「彼は今度いつ来るか分かりません」を英語にすると?  
 One Point I don't know when he (comes / will come) next time.



## A 現在完了形①：完了・結果

- ① He **has already washed** the dishes. (もう皿洗いをしてしまった)  
 ② **Have you finished** your homework yet? (もう宿題を終えてしまったか)

❖ 現在完了形：〈have [has] + 過去分詞〉

- ① 「完了・結果」(～してしまった)：already (すでに) や just (ちょうど) などの副詞を伴うことが多い。  
 ◆ He **has just gone** out of the room. (彼は、ちょうど部屋を出て行ったところだ)  
 ② 返事は、Yes, I have **already finished** it. (すでに終えてしまった) や No, I have **not finished** it yet. (まだ終えていない) など。

## B 現在完了形②：経験

- ① My mother **has watched** that musical five times. (5 回見たことがある)  
 ② **Have you ever been to** Egypt? (エジプトに行ったことがあるか)

- ① 「経験」(～したことがある)：once (1 回)、twice (2 回)、～ times (～回) などの回数を表す表現を時に伴う。  
 ② 「行ったことがある [ない]」〈経験〉の動詞は、一般に gone ではなく been が使われる。  
 \* 疑問文：ever (これまでに) が使われることが多い／否定文：一般に never (1 度もない) が使われる。  
 ◆ I **have never been to** Egypt. (私はエジプトに行ったことがない)  
 \* have been to ～は「～へ行ってきたところだ」という「完了」の意味で使われる場合もある。  
 ◆ I **have been to** the dentist. (歯医者に行ってきたところだ)

## C 現在完了形③・現在完了進行形：継続

- ① I **have known** him *since* 2012. (2012 年から知っている)  
 ② My parents **have been married for** twenty years. (結婚して 20 年になる)  
 ③ How long **have you been studying** English? (どのくらいの期間勉強しているか)

- ①② 「継続」(ずっと～している)：since ～ (～以来) や for ～ (～の間) などの語句を伴うことが多い。  
 ③ 現在完了進行形：have [has] been ～ing [現在も継続していることを強調]

## 過去形と現在完了形

- (1) I **lost** my pen. (私はペンをなくした) 〈過去形〉  
 (2) I **have lost** my pen. (私はペンをなくしてしまった) 〈現在完了形〉

〈過去形〉が現在とつながりのない過去の事実を述べるのに対して、〈現在完了形〉は過去の事実を現在と関連付けて述べます。ですから、(1) の〈過去形〉の文が過去の事実を述べているだけなのに対して、(2) の〈現在完了形〉の文では「今もペンがない」ことが表されます。したがって、(○) I *lost* my pen but I found it. (ペンをなくしたが、見つかった) とは言えても、(×) I *have lost* my pen but I found it. とは言えません。〈現在完了形〉を使うと、「ペンは今もない」わけですから。

## 1 Fill in each blank with a suitable word.

- ① a) She joined the tennis team a year ago and she is still a member.  
 b) She ( ) ( ) a member of the tennis team ( ) a year.  
 ② a) My brother went on a school trip to Okinawa. He is not here now.  
 b) My brother ( ) ( ) on a school trip to Okinawa.  
 ③ a) I lost my school ID card. I have not found it yet. ●ID card 「身分証明書」  
 b) I ( ) ( ) my school ID card.  
 ④ a) Our teacher has experience of studying abroad. ●experience 「経験」  
 b) Our teacher ( ) ( ) abroad.

## 2 Fill in each blank with a suitable word.

- ① たくさんの宿題で、今朝から忙しい。 ●busy with ～ 「～で忙しい」  
 I ( ) ( ) busy with a lot of homework ( ) this morning.  
 ② 体育 (PE) の授業以外では、私はハンドボールをやったことがない。  
 I ( ) ( ) played handball except in PE lessons.  
 ●except ～ 「～を除いて」 / PE = physical education  
 ③ 「どこに行っていたの」「部室に行ってきたんだ」  
 “Where ( ) you ( )?” “I have been to the clubroom.”

## 3 Complete the sentences.

- ① これまでに、世界遺産 (World Heritage Site) のどこかに行ったことはありますか。  
 \_\_\_\_\_ any one of the World Heritage Sites?  
 ② 数か月、彼から便りがこない。 ●hear from ～ 「～から便りがある」  
 I \_\_\_\_\_ a few months.  
 ③ 私は、まだそのレポート (paper) を書き終えていません。  
 I \_\_\_\_\_.  
 ④ 彼女たちは、1 時間ずっと図書室で読書している。  
 They \_\_\_\_\_.

## 4 Put the Japanese sentences into English.

- ① その野球場 (stadium) に行ったことがありますか。  
 ② もう昼食は食べ終わりましたか。  
 ③ 私は、彼女を 30 分ずっと待ち続けている。  
 ④ この町に住んで、どれくらいになりますか。



下線部分を言い換えて、ペアで会話しましょう。

- A : Have you ever been abroad?  
 B : Yes, I have been to Hawaii with my family twice. /  
 No, I have never been abroad. I want to go to Greece some day.

## A 過去完了形・過去完了進行形

- The movie **had** already **started** when I arrived at the theater. (もう始まっていた)
- I **had** never **been** abroad before the school trip last year. (一度もなかった)
- She **had** **lived** in Kyoto for four years before she moved to Nara. (4年間住んでいた)
- I found the key which I **had** **lost** a few days before. (数日前になくした鍵を見つけた)
- He **had** **been** **sleeping** until I woke him up at eleven o'clock. (ずっと寝ていた)

❖ 過去完了形：〈had+過去分詞〉

- ①「過去のある時点までの完了・結果」
- ②「過去のある時点までの経験」
- ③「過去のある時点までの継続」
- ④「大過去」：基準となる過去よりもさらに前に起きた出来事  
[「見つけた(found)」よりも「なくした(had lost)」方がさらに過去]
- ⑤ 過去完了進行形：had been ~ing [過去のある時点までの継続]

## B 未来完了形・未来完了進行形

- The tickets **will** **have** **been** **sold** **out** by the time you *get* to the box office.  
(売り切れてしまっているだろう)
- I **will** **have** **been** **to** Sapporo three times if I *go* there again.  
(3度行ったことになるだろう)
- My uncle **will** **have** **worked** for this company for thirty years next year.  
(来年で30年働いたことになるだろう)
- He **will** **have** **been** **playing** baseball for twenty years next season.  
(来季で20年間野球をやり続けたことになるだろう)

❖ 未来完了形：〈will have+過去分詞〉

- ①「未来のある時点までの完了・結果」
- ②「未来のある時点までの経験」
- ③「未来のある時点までの継続」
- ④ 未来完了進行形：will have been ~ing [未来のある時点までの継続]

## C 未来のことで使われる現在完了形

- Let's have a karaoke party when you **have** **finished** your paper.  
(レポートを書き終えてしまったら)
- ①「時(when...)」や「条件(if...)」を表す副詞節→未来の〈完了〉の意味を表す時は、未来完了形ではなく現在完了形を使う。  
[×Let's have a karaoke party *when* you will have finished your paper.]  
cf. Let's have a karaoke party *when* you **finish** your paper. (レポートを書き終えたら)【現在形】

## 1 Fill in each blank with a suitable word.

- 彼は、この会社に入る前は大学院(graduate school)にいた。  
He ( ) ( ) at graduate school before he joined this company.
- 彼女が会場に着いた時、コンサートはまだ始まっていなかった。  
The concert ( ) ( ) ( ) yet when she arrived at the hall.
- 1年もしたら、それらの公式(formula)を全部忘れてしまっているだろう。  
I ( ) ( ) ( ) all those formulas one year from now.

## 2 Put the words in parentheses into the correct order.

- 今度、その博物館を訪れたら、2度目になるだろう。  
If I visit the museum again, I (have / it / twice / visited / will).
- 姉は、来年で一人住まいをして2年になる。  
(alone / been / have / living / my sister / will) for two years next year.
- 高校に入るまで、タブレット・コンピューターを使ったことがなかった。  
(a tablet computer / before / had / I / never / used) I entered high school.
- コンピューターを使って30分したら、突然フリーズした。●freeze=stop working  
I (been / for / had / half an hour / the computer / using) when it suddenly froze.

## 3 Complete the sentences.

- 停留所に着くと、バスはもう出てしまっていた。  
When I got to the stop, the bus \_\_\_\_\_.
- 下校する頃までには、雨は止んでいるだろう。●by the time...「…する時まで」  
\_\_\_\_\_ by the time we leave school.
- 彼があと5分で来なければ、我々は1時間待っていることになる。  
If he doesn't come in five minutes, \_\_\_\_\_.
- テストが終わってから、多くのケアレスミス(careless mistake)をしていたことに気付いた。  
I found that \_\_\_\_\_ after the test was over.

## 4 Put the Japanese sentences into English.

- 彼女は、明日で1週間学校を休んだことになる。
- この宿題が終わったら、私たちはボウリングに行くつもりだ。[go bowling]
- あの先生は来年の3月で、どのくらいの期間、この学校で教えていることになりますか。
- 夕食の時間まで、彼らは数時間コンピューターゲームをしていた。[dinner time]



下線部分を言い換えて、「私が~すると、…はもう~してしまっていた」と言いましょう。

TRY When I got home, my family had already finished dinner.

「彼女は宿題を終えてから買い物に行った」を英語にすると？

One Point She went shopping after she (finished / had finished) her homework.



A School in  
New Zealand

## Input

スクリプトは巻末付録に収録

Listen to the speech by a high school student from Wellington, New Zealand and fill in the blanks.

- ① 場所 The school is near central Wellington, the ( ) city of New Zealand.
- ② 留学生 The school has about ( ) international students from various countries.
- ③ 特別な科目 The school offers interesting subjects like ( )( ), Maori Language and Japanese Language.

## Output

Using the information above, make a draft for a speech about the school in New Zealand.

**Hi, everyone. I'm going to tell you about** a high school in New Zealand. According to Tracy Jones, an exchange student from New Zealand, this school has three special features. **First**, the school is near central Wellington, the (①) city of New Zealand. **Second**, it has an international student program with about (②) students from various countries. **Third**, it offers interesting subjects, including (③)( ), Maori Language and Japanese Language. If you are interested in this school, you can visit the website of the school for further information. Thank you for listening.

●同格の発音に注意：2. Tracy Jones, ( ) an exchange student from New Zealand, ...

音声を『指導用CD』に収録

## Tool Box

## 発表に必要な表現

## 挨拶する

1. **Hi, everyone.** (皆さん、今日は)
2. **Good morning. / Good afternoon.** (お早うございます / 今日は)

## 人や物を紹介する

1. **Let me introduce** you to everybody.  
(あなたをみんなに紹介させてください)
2. **I'm going to tell you about** a new library in our city.  
(市の新しい図書館について話しましょう)

## つなぎ言葉

## 分類・列挙

(付録 p.144 参照)

1. In a speech, **first** pay attention to eye contact, **then** to voice control.  
(スピーチでは、**まず**アイコンタクト、**次に**発声に注意すべきだ)
2. In making a speech, you have to follow some rules. **First**, analyze yourself. **Second**, analyze your audience. **Third**, analyze the occasion.  
(スピーチを行うときは、いくつかのルールに従わなければならない。**まず最初**に自分自身を分析する。**2 番目**に聞き手を分析する。**3 番目**にスピーチの場を分析する)

## TRY

Taking Output as a model, introduce your school to others.

複数の解答例を『①解説と指導編』に収録

- ① 導 入：私たちの高校の3つの特徴について話そうと思います。
- ② 特徴 1：1 つ目は…  
特徴 2：2 つ目は…  
特徴 3：3 つ目は…
- ③ 結 び：さらなる情報は、本校のウェブサイトをご覧ください。

## Words &amp; Phrases

boys' [girls'] school (男子 [女子] 校), co-educational school (共学校),  
entrance ceremony (入学式), graduation ceremony (卒業式),  
opening ceremony (始業式), closing ceremony (終業式),  
first-/second-/third-year student (1 [2 : 3] 年生), term (学期),  
school uniform (制服), school rule (校則), field day (体育祭), school festival (文化祭),  
school trip (修学旅行), excursion (遠足), gym (体育館), auditorium (講堂)  
club activities (クラブ活動) (付録 p.152 参照)

## 1 Put the words in parentheses in the correct order. 【時制 1】

- その登山隊 (climbing party) は、ネパールに3回行ったことがある。  
The climbing party (been / has / Nepal / three / to / times).
- 彼女は、英語を勉強するためにオーストラリアへ行ってしまった。  
She (Australia / English / gone / has / study / to / to).
- 私は、このアパートに幼稚園 (kindergarten) の頃から住んでいる。  
I (have / I / in / lived / since / this apartment / was) in kindergarten.
- あなたは、今までに本物のコアラを見たことがありますか。●「本物のコアラ」→「生きているコアラ」  
(a / ever / have / koala / living / seen / you) ?
- あなたたちは、知り合ってからどれぐらいになりますか。  
(each other / have / how / known / long / you) ?  
●「どのぐらい長くお互い (each other) を知っていますか」と表す。

並べ替え問題

## 2 Complete the sentences. 【時制 2】

- 今朝から、ずっと雨が降っている。  
It \_\_\_\_\_.
- 彼女が駅に着くと、ちょうど電車が出て行ったところだった。  
When \_\_\_\_\_.
- 両親は、来年で結婚20年になる。●「20年間結婚している」と表す  
My parents \_\_\_\_\_ next year.
- G8サミットは、2年後は英国で開かれることになっている。●in ~ 「今から～後に」  
The Group of Eight summit is \_\_\_\_\_.
- 携帯電話が鳴った時、彼女はまさに家を出ようとしていた。  
She was \_\_\_\_\_ when her mobile rang.

部分英作文

## 3 Complete the sentences. 【助動詞 1】

- どちら様ですか。●「だれが電話をかけているか尋ねてもよろしいですか」と表す  
May \_\_\_\_\_, please?
- 誰も出ない。外出しているに違いない。  
Nobody answers. They \_\_\_\_\_.
- もうこれ以上、その問題について悩む必要はありません。●worry about ~ 「～について悩む」  
You don't \_\_\_\_\_ any more.
- 寝る前に、明日の授業の予習をしておいた方がいいよ。●prepare for ~ 「～の予習をする」  
You \_\_\_\_\_ before going to bed.
- 以前は、よく父と海に釣りに行ったものだ。  
I \_\_\_\_\_ with my father.

部分英作文

## 4 Complete the sentences. 【助動詞 2】

- 彼が試験に合格したはずがない。少し落ち込んでいたから。●down 「落ち込んで」  
He \_\_\_\_\_. He was a little down.
- 図書館にその本はなかった。誰かが借り出してしまったに違いない。●take out ~ 「～を借り出す」  
I couldn't find the book in the library. Someone \_\_\_\_\_.  
\_\_\_\_\_.
- そんな愚かなことをしなければよかった。  
I \_\_\_\_\_.
- 彼女はまだ現れない。間違った電車に乗ってしまったのかもしれない。●wrong 「間違った」  
She hasn't appeared yet. She \_\_\_\_\_.  
\_\_\_\_\_.
- 母は、今夜は外食することを提案した。●eat out 「外食する」  
My mother suggested that \_\_\_\_\_.

部分英作文

## 5 Put the words in parentheses in the correct order. 【受動態】

- 最近は、ますます多くの電子書籍 (e-books) が読まれている。  
More and more (are / being / days / e-books / read / these).  
●more and more ~ 「ますます多くの～」
- 金メダルが、試合の勝者に与えられた。  
The gold medal (given / of / the game / the winner / to / was).
- クマのぬいぐるみ (stuffed bear) が、彼女の4歳の誕生日に買い与えられた。  
The stuffed bear (birthday / bought / for / fourth / her / her / on / was).
- その宇宙探査機は、夜明けを意味する日本語にちなんで「あかつき」と名付けられた。  
(after / "Akatsuki" / named / the space probe / was) a Japanese word for daybreak. ●space probe 「宇宙探査機」/ after ~ 「～にちなんで」
- そのゴルフ界の若いスターに多くの関心が注がれている。●pay attention to ~ 「～に注意を払う」  
(attention / a lot of / is / of / paid / the golf world / the young star / to).

並べ替え問題

## 6 Put the Japanese sentences into English.

- 母は、もう1時間近く電話で話をしている。●on the phone 「電話で」
- 予約センター (the reservation center) に電話した時には、もう券は全部売り切れていた。  
●sell out ~ 「～を売り切る」
- お茶をもう一杯いただけますか。●another cup of ~ 「もう1杯の～」
- その番組 (program) を録画しておけばよかった。
- ここに新しいコンビニエンス・ストアが建つと言われている。
- 私は、彼女に駅で1時間待たされた。  
●keep+O+waiting 「Oを待たせる」

全文英作文





# 日本語と英語の 発想の違いに注意しよう

## 1 動作動詞と状態動詞

Q:「私は彼女の住所を知っています」を英語で表現したい場合、"I am knowing her address." でよいでしょうか。

A:「知っている」「持っている」といった〈状態〉の意味を表す動詞は、ふつう進行形にならないので、"I know her address." と表現します。

### ● 2つの語句のうち、適当なほうを選びなさい。

1. 私は両親を愛しています。

I ( a. love b. am loving ) my parents.

2. 山田先生は外車を所有しています。

Mr. Yamada ( a. owns b. is owning ) an imported car.

3. 彼は今、サンドイッチを食べています。

He ( a. has b. is having ) sandwiches now.

4. 妹は音楽部に所属しています。

My sister ( a. belongs b. is belonging ) to the music club.

5. ここはガスの臭いがしています。

I ( a. smell b. am smelling ) gas here.

進行形になる動詞、  
ならない動詞

## 2 自動詞と他動詞

Q:「彼女は質問をするために、職員室に入りました」と言いたいとき、"She entered into the teachers' room to ask a question." でよいでしょうか。

A:「～に入る」の意味では enter は他動詞なので、直後に目的語となる名詞（この場合は the teachers' room）を置いて、"She entered the teachers' room to ask a question." とします。

### ● 2つの語句のうち、適当なほうを選びなさい。

1. 彼は私のメールにすぐに返事をくれた。

He ( a. replied b. replied to ) my e-mail immediately.

2. 私は、遅れて到着したことを彼女に謝りました。

I ( a. apologized b. apologized to ) her for arriving late.

自動詞と他動詞

「彼は床の上に横になった」を英語にすると？  
One Point He (laid / lay) down on the floor.

3. 台風 10 号は沖縄に接近しつつあります。

Typhoon No.10 is now ( a. approaching b. approaching to ) Okinawa.

4. その先生は医者と結婚しました。

The teacher ( a. married b. married with ) a doctor.

5. 今すぐに彼と連絡を取りたいのですが。

We would like to ( a. contact b. contact with ) him right now.

## 3 冠詞

Q:「昨日、野球の試合を見に行っただ」 「あら、よかったわね。試合はどうだった」という対話を英語で表現するとき、"I went to see a baseball game yesterday." "Oh, that's nice. How was a game?" でよいでしょうか。

A: 話を切り出した人が見に行った「野球の試合」が、聞き手にとって初めて知る情報〈新情報〉の場合、名詞に不定冠詞 (a/an) をつけて、a baseball game 「ある野球の試合」とします。ところが、その情報が共有されて、「その試合」あるいは「例のあの試合」と言うときは、すでに知っている情報〈旧情報〉になるため、定冠詞 (the) をつけて、the (baseball) game とします。

Q:「彼女は言語に興味を持っていて、3つの言語を学習しています」と言いたいとき、"She is interested in the language and is learning three language." でよいでしょうか。

A: language は、一般的な「言語」という意味の場合は数えられない名詞として扱い、冠詞をつけない language とします。それに対して、個別の「～語」という場合は数えられる名詞として扱い、冠詞をつけた a language または the language とします。このため、上記の文は "She is interested in language and is learning three languages." と表現します。

### ● 斜字体の部分を適当な語句に書き換えなさい

1. 私はリンゴが好きです。

I like *an apple*.

2. 私たちは夕食にチキンを食べました。

We ate *a chicken* for dinner.

3. 便りのないのはよい便り。

No *news* is *a good news*.

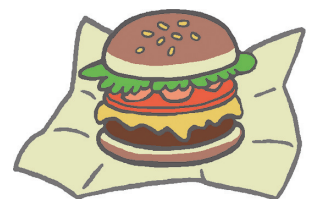
4. 彼女は自転車で通学しています。

She goes to school by *a bicycle*.

5. 来週あたり、一緒に昼食に行こう。

Let's have *a lunch* sometime next week.

可算名詞と不可算名詞など



(解答は p. 146)

## 2. 授業を考えた学習しやすい「カリキュラム」

各課にテーマを配置し、生徒を飽きさせないバランスのとれた活動が組み込まれ、年間指導計画が立てやすくなっています。

### ● CROWN English Expression I New Edition

学期 (2学期)	学期 (3学期)	月	課	タイトル	主な言語材料	配当 時間	
I	I	4	はじめに		基本5文型、品詞、句・節	2	
		5	Lesson 1	フィンランド	時制	1	
				時制①	現在形、現在進行形、過去形、過去進行形	1	
				時制②	未来形、未来進行形、未来を表す表現	1	
				時制③	現在完了形、現在完了進行形	1	
				時制④	過去完了形、過去完了進行形、未来完了形、未来完了進行形	1	
			*Express Yourself	A School in New Zealand	*挨拶する、人や物を紹介する／分類・列挙	2	
		6	Lesson 2	2020年東京オリンピック	助動詞	1	
				助動詞①	can, may, must, should の用法	1	
				助動詞②	will, shall, used to, had better, need の用法	1	
				助動詞③	<助動詞+have+過去分詞>、should の注意すべき用法、慣用表現	1	
				*Express Yourself	Nishikori Kei	*聴衆を引き付ける、情報源・出典を示す／追加	2
	7	Lesson 3	広重	受動態	1		
			受動態①	受動態の肯定文・否定文・疑問文・完了形・進行形・助動詞を含む文	1		
			受動態②	by 以外の前置詞、SVOO の受動態、SVOC の受動態、句動詞の受動態	1		
			*Express Yourself	Cool Japan	*図表を説明する、分類を示す／例証	2	
			文法のまとめ	問題編①	時制、助動詞、受動態	1	
			解説編①	動作動詞と状態動詞、自動詞と他動詞、冠詞	1		
	II	9	Lesson 4	シロクマを救え!	不定詞	1	
				不定詞①	名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法	1	
				不定詞②	<SVO+to+動詞の原形>、意味上の主語、否定形、<SVO+動詞の原形>	1	
				不定詞③	不定詞の完了形・進行形・受動態、独立不定詞、代不定詞	1	
				*Express Yourself	An Eco-friendly School Festival	*計画や方法の概要を提示する、清聴を感謝して質問を促す／要約	2
			10	Lesson 5	国境なき医師団	動名詞	1
					動名詞①	動名詞の意味上の主語・否定形・完了形・受動態	1
					動名詞②	動名詞を使った諸表現、目的語として使われる動名詞と不定詞	1
					*Express Yourself	World Heritage Sites	*理由を述べる、結論を述べる／結論
			11	Lesson 6	ロゼッタストーン	分詞	1
					分詞①	分詞の形容詞的用法(限定用法、叙述用法)	1
					分詞②	分詞の副詞的用法(分詞構文)、分詞の意味上の主語、付帯状況	1
		*Express Yourself		Cultural Stereotypes	*事実を伝える、聞いて得た情報を伝える／時間的順序	2	
		文法のまとめ		問題編②	不定詞、動名詞、分詞	1	
		解説編②		動詞、名詞、形容詞、副詞	1		
12		Lesson 7	すばる望遠鏡	比較	1		
			比較①	原級を用いた比較の表現、比較級を用いた比較の表現	1		
			比較②	最上級を用いた比較の表現、最上級の意味を表す原級・比較級	1		
		比較③	注意すべき比較の表現、no[not] と比較級を組み合わせた比較の表現	1			
		*Express Yourself	Mars	*詳しく説明する、自分の意見を述べて発表をまとめる／結果	2		
	1	Lesson 8	神戸の鉄人28号	関係詞	1		
			関係詞①	関係代名詞 who, whom, whose, which, that	1		
			関係詞②	関係代名詞が前置詞の目的語、関係代名詞 what、非制限用法	1		
			関係詞③	関係副詞、複合関係代名詞、複合関係副詞	1		
		*Express Yourself	Antoni Gaudi	*経験したことを報告する、聞き手に勧めて発表をまとめる／言い換え	2		
	2	Lesson 9	リニア中央新幹線	仮定法	1		
			仮定法①	仮定法過去、仮定法過去完了、<I wish+仮定法>	1		
		仮定法②	未来に関する仮定法、仮定法現在、丁寧表現	1			
		仮定法③	if の省略、if 節に代わる表現、仮定法を使った慣用表現	1			
		*Express Yourself	Medical Technology	*聞き手の考え・感想を求める、希望を述べる／強意・驚き	2		
3		Lesson 10	沈黙の春	接続詞	1		
			接続詞	従属接続詞:時／原因・理由／結果／目的／譲歩、注意すべき表現	1		
			*Express Yourself	Hoshino Michio	*異なった意見を認めた上で、自分の考えを述べる／対比・逆接	2	
	文法のまとめ	問題編③	比較、関係詞、仮定法、接続詞	2			
	解説編③	和製英語、中立的な表現、くだけた表現・丁寧な表現、日常会話表現	1				
【付録】 ①各課の基本例文 ②Express Yourself Script ③つなぎ言葉一覧 ④文法のまとめ:解説編【解答】 ⑤動詞の活用ほか ⑥発音 ⑦語彙集 ⑧索引						合計 65	

### 年間指導計画一覧表

### ● CROWN English Expression II New Edition

学年	学期 (2学期)	学期 (3学期)	課	タイトル	主な言語材料	配当 時間
2	I	1	Part 1			
			Lesson 1	英語の外來語	時制・助動詞・受動態	2
			Lesson 2	インスタント・ラーメン	不定詞・動名詞・分詞	2
			Lesson 3	フェルメール	比較・関係詞	2
			Lesson 4	宇宙エレベーター	仮定法・接続詞	2
			Lesson 5	南極	疑問詞	2
			Lesson 6	手塚治虫	否定	2
			Lesson 7	フード・ロス	特殊構文	2
			Lesson 8	キューバ	名詞・冠詞	2
			Lesson 9	地雷除去ネズミ	代名詞	2
	2	2	Part 2			
			Lesson 1	ジョン万次郎の手紙	感情を表す表現	3
			Lesson 2	スヌーピーの気持ち	希望／依頼／許可	3
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて①	*パラグラフの構成	1
			Lesson 3	カズオ・イシグロの『日の名残り』	理由／目的／結果	3
			Lesson 4	小笠原の自然を守ろう	忠告／必要／提案	3
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて②	*例示・追加	1
			Lesson 5	ナスカの地上絵	時間的順序	3
			Lesson 6	アンネ・フランクの隠れ家	空間配列・方向	3
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて③	*順序・列挙・分類	1
	II	3	Lesson 7	納豆のおいしい食べ方	方法・様態／数量	3
			Lesson 8	英語以外の外国語	賛成・反対	3
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて④	*比較・対照	1
			Lesson 9	Life is X + Y	例証／比較・対照／譲歩	3
Lesson 10			スローフード	要約	3	
*Paragraph Writing			パラグラフ・ライティングに向けて⑤	*原因・結果	1	
Part 3						
Speaking 1			Speech / Presentation		2	
Speaking 2			Speech① : Bouldering		2	
Speaking 3			Speech② : Are They Just Like Us?		2	
Speaking 4			Presentation① : Vietnam		2	
Speaking 5			Presentation② : International Students		2	
Speaking 6			Discussion		4	
Speaking 7			Debate		4	
【付録】 ①Part 1: 基本例文集 ②Part 2: 基本表現集 ③Column【解答】 ④つなぎ言葉一覧 ⑤手紙やEメールに使われる表現 ⑥索引						合計 73





### 3. さまざまな授業に対応できる「指導書・教材」

充実の教師用指導書、指導用CD、そしてデジタル教材などを用意しています。

\*Iのご案内になります。

#### ■ 教師用指導書[4分冊+CD-ROM]

\*詳しくは「教師用指導書ダイジェスト」をご覧ください。



##### ①解説と指導編

各課の文法事項や例文の解説、練習問題の解答とその解説、音声スクリプト、自由英作文の複数の解答例を掲載。

##### ②評価問題集

各課ごとに

- ・**標準問題**: 文法項目を確認するテスト形式の基本問題。
- ・**発展問題**: 文法項目を確認するテスト形式の応用問題。
- ・**センター試験予想問題**: 四択式と整序問題。
- ・**関連入試問題**: 文法項目別に分類した入試問題。

(問題、解答用紙ともに付属の「指導用CD-ROM」にも収録されています。)

##### ③英語で授業編

原則として、日本人の先生が英語で授業を行う際の授業案ですが、ALT用の指導書としても利用できます。

##### ④Teacher's Book

教科書のページに、練習問題の解答、音声スクリプト、「指導用CD」のトラックナンバーなど、授業に必要な情報をコンパクトにまとめた教師用の教科書です。

##### ●指導用CD-ROM

便利で使いやすい教科書関連データを収録。

##### [主な収録内容]

1. 教科書本文データ(含: 付録)
2. 教科書ワークシート  
(各課練習問題の解答用紙、及び解答例)
3. 単語・熟語テスト
4. センター試験類題シート
5. T-F問題: 音声スクリプト
6. 評価問題(標準, 発展, センター, 関連入試)
7. ワークブック(スタンダード版, アドバンス版)
8. 投影用データ

\*「テスト問題自動作成システム」付き

#### ■ 指導用CD

##### ・各Lesson

- ① 教科書各課の導入文
- ② Start-Up Grammar
- ③ Grammar
- ④ Exercises
- ⑤ TRY ほか

##### ・各Express Yourself

- ① Inputの英文
- ② Outputの英文
- ③ 発表に必要な表現
- ④ つなぎ言葉
- ⑤ Words & Phrases ほか



#### ■ 生徒用教材

\*詳しくは見本をご覧ください。

##### ・ワークブック[スタンダード版](B5判)

各課ごとに、冒頭には「文法のまとめ」。空所補充、並べ替え、部分英訳を中心とする教科書理解のための基礎英作文問題集。詳細な解答編付き。

##### ・ワークブック[アドバンス版](B5判)

各課の文法テーマに基づいた入試英作文問題集。センター試験レベルの四択問題から国公立大学二次試験出題の和文英訳までを収録した実践的な問題集。

##### ・生徒用リスニングCD(1枚組)

教科書の「本課(各課導入文とGrammarの基本例文)」「Express Yourself(Tool Box)」を収録。英文の暗記暗唱に最適です。

『クラウン総合英語 第3版』(A5判・576ページ/4色刷 本体1,500円+税)

『CROWN English Expression I New Edition』と連動し、さらに使いやすく!

※付属品(学校一括採用時): 暗唱例文集, 例文データ(Wordファイル), 例文音声(無料ダウンロード形式)



#### ●指導書・教材一覧表

㉘は平成29年度新刊, ㉙は平成30年度新刊です。

(価格はすべて税抜です)

教科書名	Teacher's Manual <sup>®</sup> (教師用指導書)	指導用CD	ワークブック[採用品]	予習サブノート[採用品]	生徒用CD[採用品]
CROWN English Expression I New Edition 英I 323	㉘ [4分冊+CD-ROM] 16,000円	7枚組 12,000円	[スタンダード版] B5 64頁 600円 [アドバンス版] B5 64頁 600円	—	1枚組 600円
CROWN English Expression II New Edition 英II 318	㉙ [4分冊+CD-ROM] 17,000円	6枚組 12,000円	[スタンダード版] B5 56頁 600円 [アドバンス版] B5 56頁 600円	—	1枚組 800円

※同梱されている「Teacher's Book」は別売しています(I:3,000円/II:4,000円)。また「解説と指導編」の「指導資料PDFファイル版」もご用意しています(5,000円)。

# デジタル教材 指導者用デジタルテキスト

## はじめに

### ●平成25年度版三省堂デジタルテキストをご利用いただいた先生へ

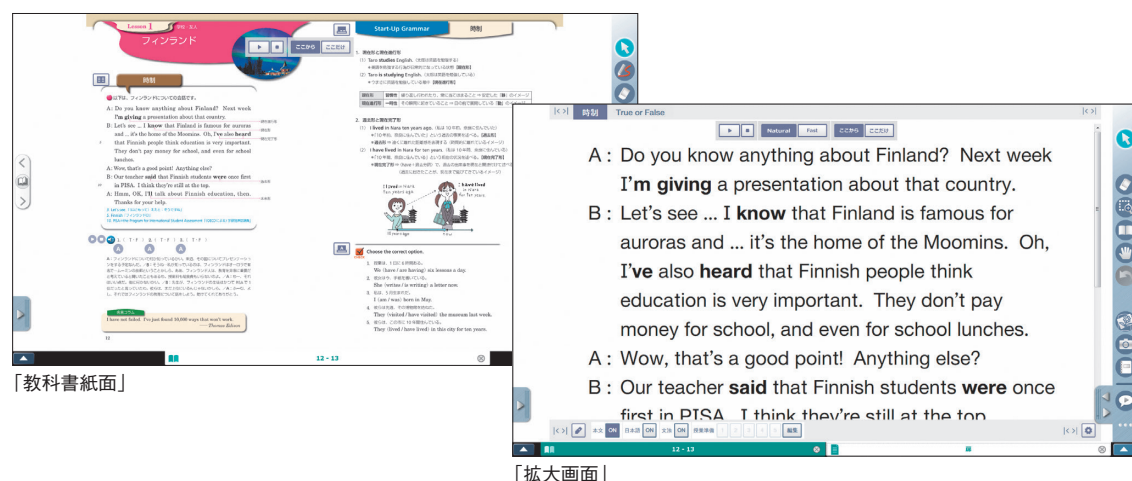
平成29年度版の三省堂デジタルテキストでも平成25年度版の主要機能は全て踏襲しております。  
(ex. スタンプ機能, Grammar Check Card, 白黒反転, 授業前の教材作成, 自作ファイルとのリンク機能など)

### ●CoNETSビューア

平成29年度版からは教科書会社14社が参画して開発した共通プラットフォームCoNETSビューアでのご利用になります。

#### ▶CoNETSについて (<http://www.conets.jp/>)

CoNETSビューアでは、先生ごとにユーザーを登録することで、書き込み情報や履歴などをそれぞれに保有することができます。



「教科書紙面」では、解答表示や音声再生などが可能です。「リード文解説」「ポイント文解説」「設問解説」などの場面に特化した「拡大画面」では、書き込みなどの機能も用意されています。

指導者用デジタルテキスト 〈校内フリーライセンス〉※1			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版	教科書利用期間一括※2	40,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード※
iOS版		40,000円+税	ダウンロード
ハイブリッド版(Windows版+iOS版)		50,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
→グレードアップ※3	ご購入年度末まで	10,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
Windows版 単年度ライセンス		18,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
iOS版 単年度ライセンス		18,000円+税	ダウンロード
ハイブリッド版(Windows版+iOS版) 単年度ライセンス		23,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード

学習者用デジタルテキスト 〈1端末1ライセンス〉※4,5			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版	教科書利用期間一括※2	1,500円+税	ダウンロード
iOS版		1,500円+税	ダウンロード

※1 校内のすべての端末にインストール可能です。なお、価格は1学年の価格です。      ※2 収録されている検定教科書の使用期間中はご利用いただけます。  
 ※3 現在ご利用いただいているものとハイブリッド版との差額をお支払いいただくことにより、ハイブリッド版へグレードアップすることもできます。  
 ※4 指導者用デジタルテキスト購入校のみ購入できます。  
 ※5 インストールする端末(1端末)ごとにライセンス料金をお支払いいただきます。

## 指導者用 授業をサポートする進化した機能

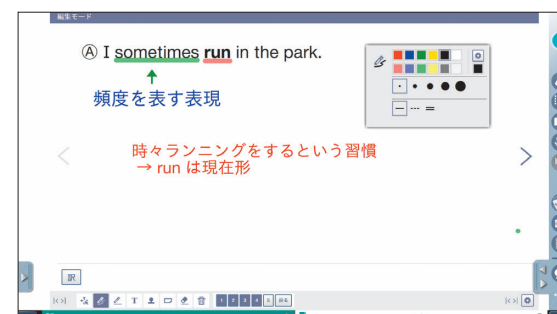
### 指導者用デジタルテキストの 「オンライン辞書」で 授業での解説をさらに豊かに

授業での提示に特化した指導者用の辞書サイトをデジタルテキストのリンクからご利用いただけます。辞書の例文や語義、コラムなどを授業での解説時に大きく提示することができます。



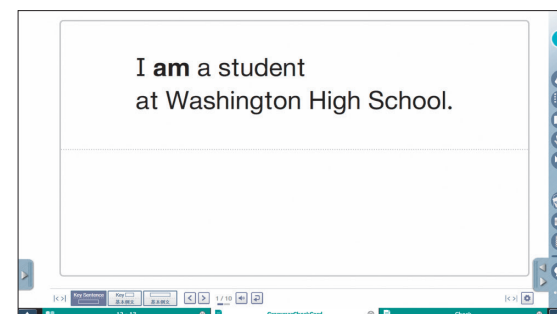
### 進化した授業準備, 「編集モード」

拡大画面では、ペンツールなどを用いて事前に書き込みを編集し、5段階で保存することができます。



### ポイント文の確認には 「Grammar Check Card」

教科書のポイント文をフラッシュカードのように提示し、学習することができます。



## 動作環境 指導者用 (2019年1月現在)

Windows版		iOS版	
OS	Windows 7 SP 1 / Windows 8.1 / Windows 10 (32bit / 64bit 対応)※1	OS	iOS 11 以降
ブラウザ	Internet Explorer 11	デバイス	iPad(第5世代以降), iPad Air2, iPad Pro※3
CPU	Intel Core i3以上推奨	空き容量	4GB以上(ビューア1GB+教材3GB)
メモリ	4GB以上	※ Microsoft, Aero, Internet Explorerおよび Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。	
空き容量	4GB以上(ビューア1GB+教材3GB)	※1 Windows RTには対応していません。	
モニタ	True Color(32bit)※2	※2 Windows 7の場合のみ。	
その他	.NET Framework 4.5.1以降 Aero設定:ON ※2	※3 iPad miniは推奨動作環境外となります。 (注)指導者用のiOS版は端末間連携ができないなど、一部機能に制限があります。	

動作環境や導入にあたっての条件等は、CoNETSのWebサイトにて最新の情報をご確認ください。 <http://www.conets.jp/>

学習者用デジタルテキスト についての特徴や動作環境など、その他詳細な情報は三省堂教科書・教材サイトをご覧ください。  
 ●体験版DVD-ROMのお申し込みはeメールにてご連絡ください。eメールアドレス: [info-tbdt@sanseido-publ.co.jp](mailto:info-tbdt@sanseido-publ.co.jp)

★三省堂教科書・教材サイト <https://tb.sanseido.co.jp>

